

#### IV 散布図について

アンケートの質問項目ごとの満足度と大切さ（重要度）の評価点数に応じて、各項目を1枚のシートに表示したものが散布図です。

##### 1 散布の意味

横軸に満足度、縦軸に大切さ（重要度）をとり、満足度は89点から98点まで、大切さ（重要度）は84点から94点までの数字がとられています。図の右に位置するほど満足度が高く、上に位置するほど大切さ（重要度）が高いと、アンケート結果では評価されてことを意味しています。

##### 2 散布図の見方

満足度・大切さ（重要度）の評価点数に応じて各項目を表示しています。満足度・大切さ（重要度）の点数の平均ラインは点線で表示されています。横方向でこの点線より右にあるものは、平均より満足度が高く、左にあるものは平均より満足度が低いことを表します。縦方向でこの点線より上にあるものは平均より大切さ（重要度）が高く、下にあるものは平均より大切さ（重要度）が低いことを表します。

##### 3 4つの領域について

図を満足度・大切さ（重要度）の平均点（点線）で区切ることにより、4つの領域が形成されます。4つの領域は次のように分類することができます。

###### A 重点維持領域（右上）

満足度が高く、重要度も高い領域です。  
従ってこの領域にある施策項目は、今後も満足度を維持することが強く望まれていると考えられます。

###### B 維持領域（右下）

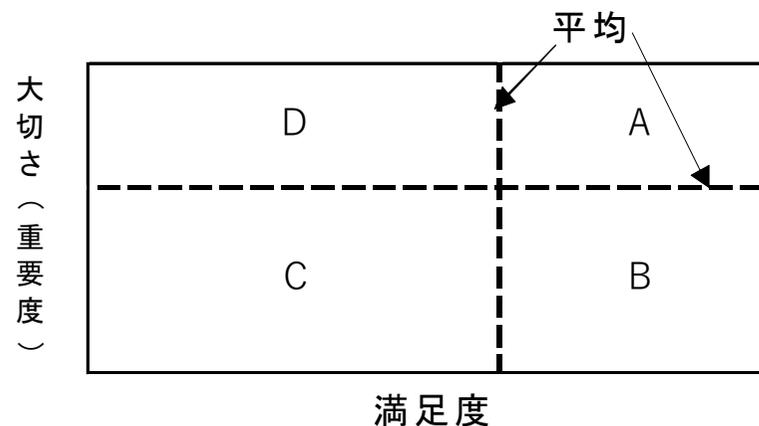
満足度は高いが、重要度が低い領域です。  
従ってこの領域にある施策項目は、今後も満足度を維持することが望まれていると考えられます。

###### C 改善領域（左下）

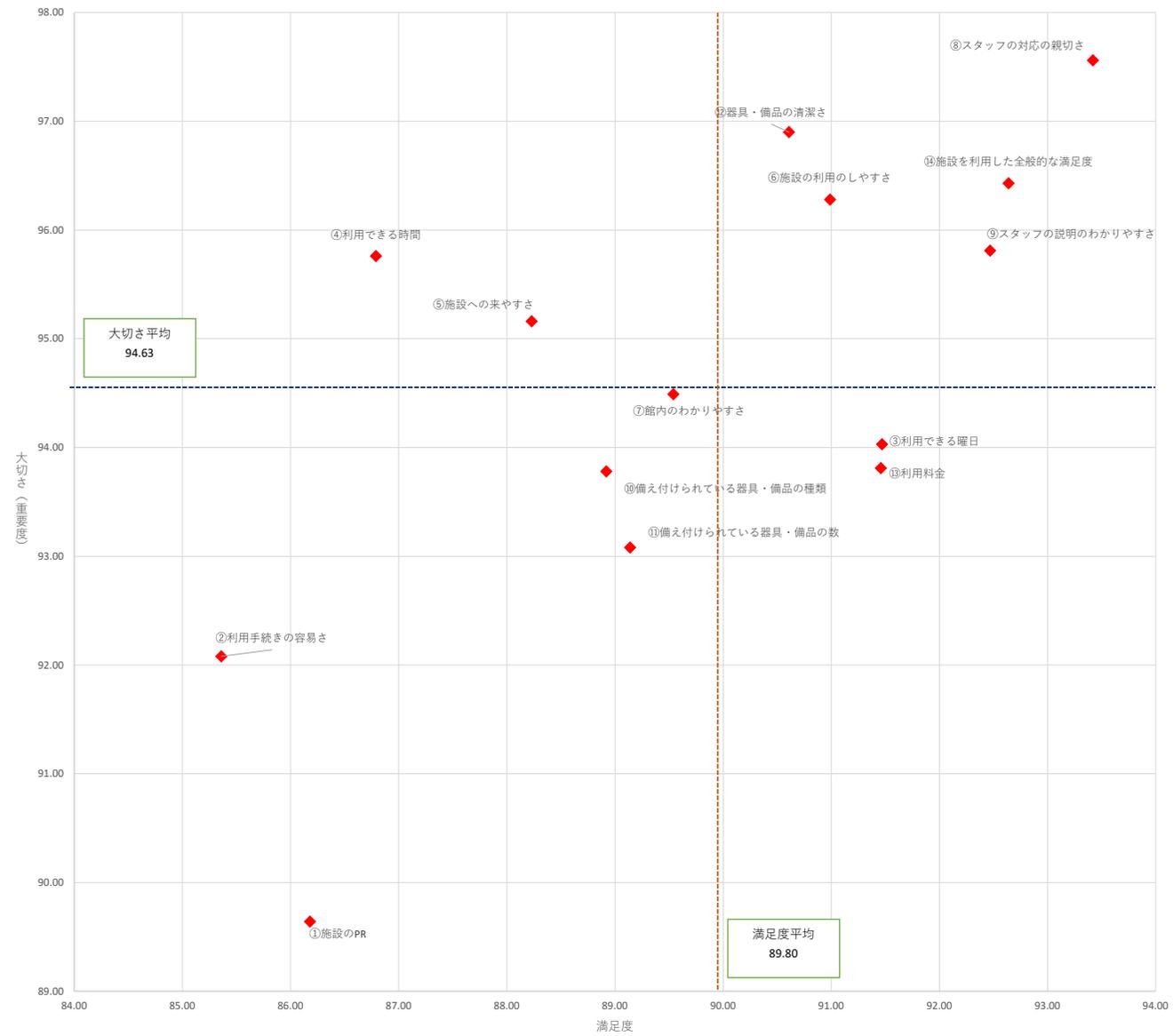
満足度が低く、重要度も低い領域です。  
従ってこの領域にある施策項目は、今後の推移を見ながら判断するべきと考えられます。

###### D 重要改善領域（左上）

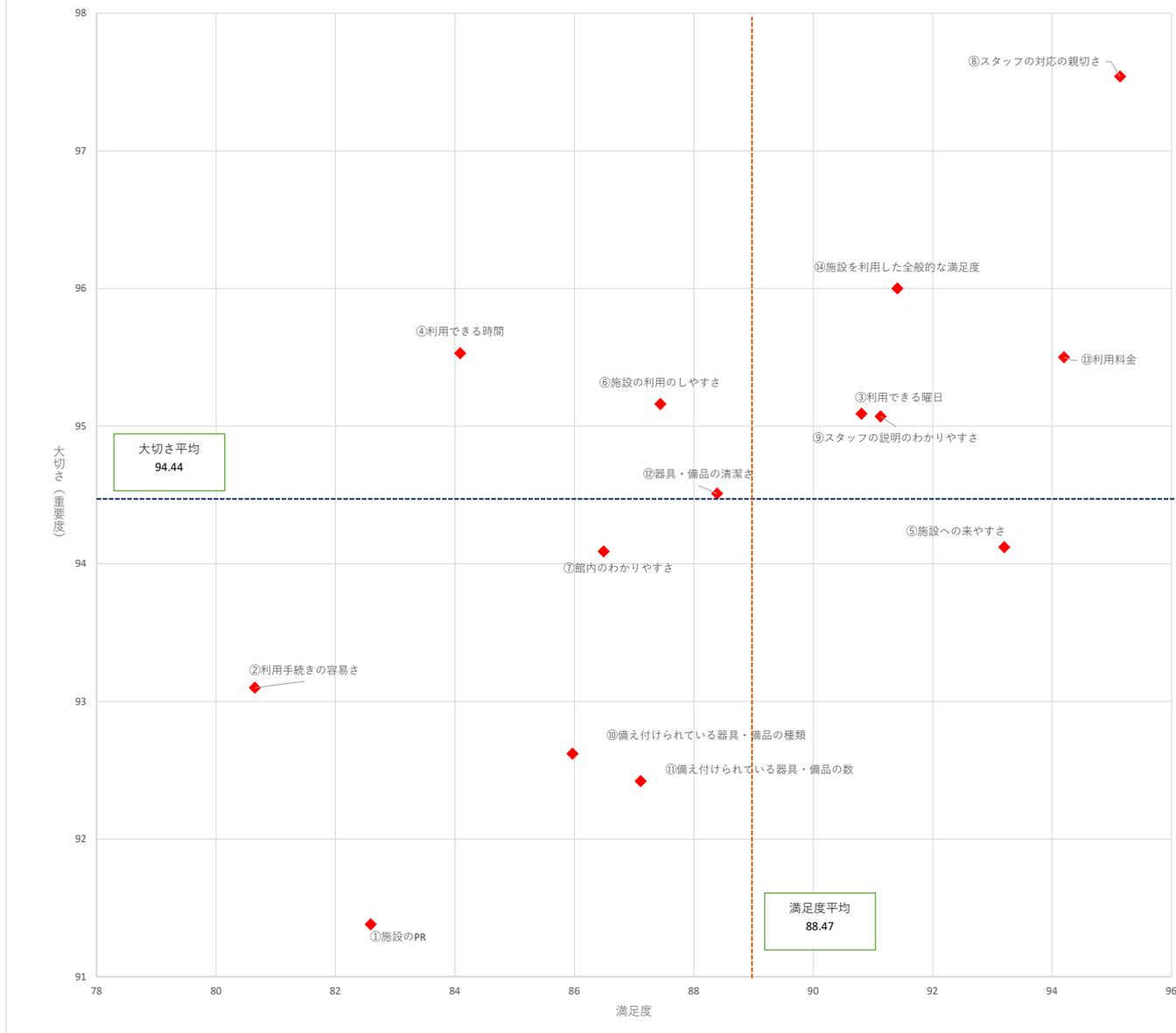
満足度が低い、重要度が高い領域です。  
従ってこの領域にある施策項目は、満足度を高めるために特に改善が望まれていると考えられます。



散布図／全体 満足度と大切さ（重要度）との関係



散布図／広域圏内 満足度・大切さ（重要度）の関係



散布図／広域圏外 満足度・大切さ（重要度）の関係

